

はじめに

圧縮ファイル「電力の見える化. lzh」をコピーして解凍して使用下さい。  
デマンドモニター、節電モニター、デマンド通報ソフトのファイルが入ってます。

和歌山大学グループウェアの「ファイル管理」－「事務局」－「施設整備課」に入っています。

<https://cybozu.center.wakayama-u.ac.jp/cgi-bin/cbgrn/grn.cgi/cabinet/index?hid=77>

## デマンドモニター

下記URLで電力デマンド、使用電力量が見られます。

Java(TM)SE Runtime Environment 1.6.0(6.0)がインストールされている事が必要です。

<http://133.42.60.248/>

## 節電モニター

今現代の電力使用状況が表示されます。

フォルダー「節電モニター」をコピーして、フォルダー「smoniter」内のアプリ「smoniter.exe」を起動するとモニター画面が表示します。

設定ファイル「smonitor.ini」は、施設整備課で設定・更新します。更新した場合は連絡しますので、設定ファイル「smonitor.ini」をコピーして入れ替えて下さい。

## デマンド通報ソフト

電力デマンドが目標を超過するとえると警報がPCにポップアップ表示されます。

フォルダー「デマンド通報ソフト」をコピーして、「dotnetfx35setup.exe」でMicrosoft .NET Framework3.5 SP1 をインストールする。

「setup.sxe」でデマンド通報プログラム「DMXdmonitor.exe」をインストールする。  
アプリ「DMXdmonitor.exe」起動するとポップアップ画面が表示されます。普段は隠しでタスクトレイで待機、警報が発生するとポップアップ表示されます。

詳しい取り扱いは、各取扱説明書をご覧ください。